



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 高橋 森一 TEL 0532-25-8111  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	27,803	△55.5	△5,796	—	△5,637	—	△3,135	—
2020年3月期第1四半期	62,445	△3.1	2,364	△40.7	2,367	△46.9	1,937	△42.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,352百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △1,622百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△48.11	—
2020年3月期第1四半期	29.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	200,214	80,358	34.8	1,069.06
2020年3月期	207,333	82,511	34.5	1,096.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 69,666百万円 2020年3月期 71,435百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	21.00	—	10.50	31.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	5.00	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△23.8	△900	—	△1,900	—	△800	—	△12.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	65,184,001株	2020年3月期	65,184,001株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	17,470株	2020年3月期	17,470株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	65,166,531株	2020年3月期1Q	65,117,547株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の地球規模での流行の拡大により各地で経済活動が停止するなど大きく低迷しました。また、国内においても自動車の生産や輸出も落ち込み、状況は急速に悪化しました。

このような状況において、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、27,803百万円(前年同期比55.5%減)と減収となりました。利益面では、連結営業損失は、5,796百万円(前年同期は連結営業利益2,364百万円)となりました。連結経常損失は、5,637百万円(前年同期は連結経常利益2,367百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は3,135百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,937百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(日本)

売上高は5,297百万円(前年同期比39.7%減)と減収、セグメント損失は1,982百万円(前年同期はセグメント利益577百万円)となりました。

(米州)

売上高は4,674百万円(前年同期比67.9%減)と減収、セグメント損失は1,110百万円(前年同期はセグメント利益429百万円)となりました。

(アジア)

売上高は4,681百万円(前年同期比69.9%減)と減収、セグメント損失は1,750百万円(前年同期はセグメント利益1,202百万円)となりました。

(中国)

売上高は6,458百万円(前年同期比9.3%増)と増収、新型コロナウイルス感染症による生産減からの回復によりセグメント利益は724百万円(同59.8%増)となりました。

(欧州)

売上高は6,690百万円(同62.1%減)と減収、セグメント損失は1,908百万円(前年同期はセグメント損失604百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末に比べて7,119百万円減少し、200,214百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて8,213百万円減少し、80,861百万円となりました。主な要因は、売掛金の減少によるものです。

固定資産は、前期末に比べて1,093百万円増加し、119,352百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加によるものです。

負債は、前期末に比べて4,966百万円減少し、119,855百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少によるものです。

非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べて2,152百万円減少し、80,358百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2021年3月期の連結業績見通しは次のとおりであります。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
180,000	△900	△1,900	△800	△12.26

(修正の理由)

通期予想につきましては新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいて算定いたしました。なお、実際の業績は同感染症の今後の流行状況等によって大幅に変動する可能性があります。

なお、主な通期の為替は、105.00円/US\$、118.00円/EURを想定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,665	16,972
受取手形及び売掛金	25,370	20,365
商品及び製品	7,817	8,161
仕掛品	7,054	7,042
原材料及び貯蔵品	18,843	20,084
その他	9,401	8,324
貸倒引当金	△78	△89
流動資産合計	89,075	80,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	44,233	44,803
減価償却累計額	△21,758	△22,401
減損損失累計額	△308	△294
建物及び構築物 (純額)	22,167	22,107
機械装置及び運搬具	204,621	210,337
減価償却累計額	△151,437	△157,758
減損損失累計額	△524	△509
機械装置及び運搬具 (純額)	52,659	52,068
工具、器具及び備品	12,183	12,483
減価償却累計額	△8,217	△8,549
減損損失累計額	△16	△15
工具、器具及び備品 (純額)	3,949	3,918
土地	6,994	7,301
建設仮勘定	12,449	12,559
有形固定資産合計	98,219	97,956
無形固定資産		
のれん	972	903
顧客関連資産	2,948	2,892
ソフトウェア	1,560	1,541
ソフトウェア仮勘定	33	31
その他	1,908	1,813
無形固定資産合計	7,423	7,182
投資その他の資産		
投資有価証券	6,203	7,117
出資金	667	691
長期貸付金	993	1,006
繰延税金資産	2,189	2,730
その他	2,604	2,710
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	12,614	14,213
固定資産合計	118,258	119,352
資産合計	207,333	200,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,189	9,129
短期借入金	31,803	37,603
1年内返済予定の長期借入金	19,345	18,636
未払金	3,002	2,628
未払費用	8,424	4,985
未払法人税等	1,247	1,423
賞与引当金	2,230	1,606
役員賞与引当金	42	7
製品補償引当金	1,144	1,147
その他	5,369	5,549
流動負債合計	87,800	82,718
固定負債		
長期借入金	27,958	25,157
繰延税金負債	2,285	2,871
退職給付に係る負債	5,169	5,682
その他	1,607	3,425
固定負債合計	37,021	37,137
負債合計	124,821	119,855
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,361	5,361
資本剰余金	4,340	4,340
利益剰余金	79,624	75,805
自己株式	△8	△8
株主資本合計	89,317	85,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,437	1,820
為替換算調整勘定	△19,314	△17,620
退職給付に係る調整累計額	△6	△31
その他の包括利益累計額合計	△17,882	△15,831
非支配株主持分	11,076	10,691
純資産合計	82,511	80,358
負債純資産合計	207,333	200,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	62,445	27,803
売上原価	53,784	28,827
売上総利益又は売上総損失(△)	8,660	△1,023
販売費及び一般管理費	6,296	4,772
営業利益又は営業損失(△)	2,364	△5,796
営業外収益		
受取利息	128	85
受取配当金	300	64
為替差益	—	23
助成金収入	—	127
その他	210	46
営業外収益合計	639	347
営業外費用		
支払利息	204	155
為替差損	221	—
その他	210	32
営業外費用合計	636	187
経常利益又は経常損失(△)	2,367	△5,637
特別利益		
固定資産売却益	33	2
負ののれん発生益	—	877
債務取崩益	—	534
特別利益合計	33	1,413
特別損失		
固定資産売却損	1	2
固定資産除却損	9	8
減損損失	30	—
特別損失合計	41	11
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,359	△4,234
法人税等	394	△411
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,965	△3,823
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	27	△687
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,937	△3,135

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,965	△3,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△216	382
為替換算調整勘定	△3,369	2,122
退職給付に係る調整額	△1	△33
その他の包括利益合計	△3,587	2,470
四半期包括利益	△1,622	△1,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,262	△1,084
非支配株主に係る四半期包括利益	△359	△267



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積もりについて)

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、各国の経済活動は停滞し、深刻な景気後退に陥りつつあります。

当社グループにおいても主要な得意先である自動車メーカー各社が新車需要の低迷に伴い稼働調整を行ったため、製品売上高の減少が生じております。

当社グループは新型コロナウイルス感染症の影響に関して、今後の拡大や収束時期等の予測が困難であることから外部の情報源を踏まえ、当連結会計年度の一定期間にわたり当該感染症の影響が継続するという仮定に基づいて、固定資産に関する減損損失の認識要否の判断等の会計上の見積もりを実施しており、当第1四半期累計期間に変更はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	8,787	14,550	15,567	5,906	17,633	62,445	—	62,445
セグメント間の内部売 上高又は振替高	6,051	30	250	462	246	7,041	△7,041	—
計	14,838	14,581	15,817	6,369	17,880	69,487	△7,041	62,445
セグメント利益又は損失 (△)	577	429	1,202	453	△604	2,058	305	2,364

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額305百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	5,297	4,674	4,681	6,458	6,690	27,803	—	27,803
セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,951	14	255	299	308	4,828	△4,828	—
計	9,249	4,688	4,936	6,757	6,999	32,632	△4,828	27,803
セグメント利益又は損失 (△)	△1,982	△1,110	△1,750	724	△1,908	△6,027	231	△5,796

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額231百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて、JMエナジー株式会社の発行済株式の80%を取得し、同社を連結子会社としました。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては877百万円であります。なお、負ののれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。